

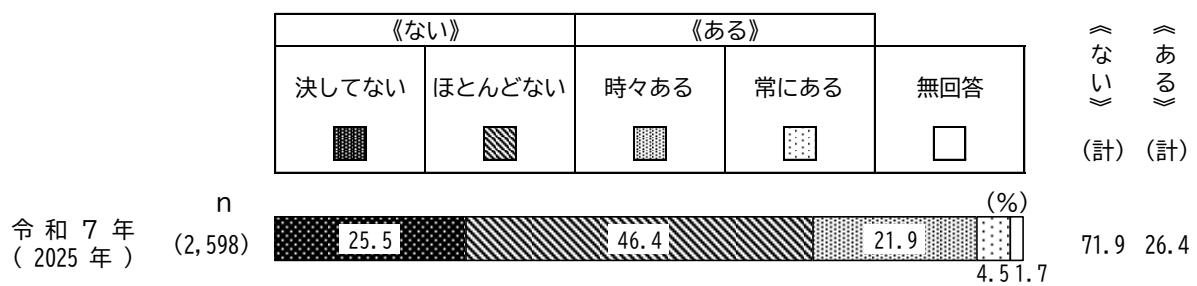
## 6. 孤独・孤立状態の実態把握について

### (1) 孤立していると感じることがあるか

◇「ある」が3割近く

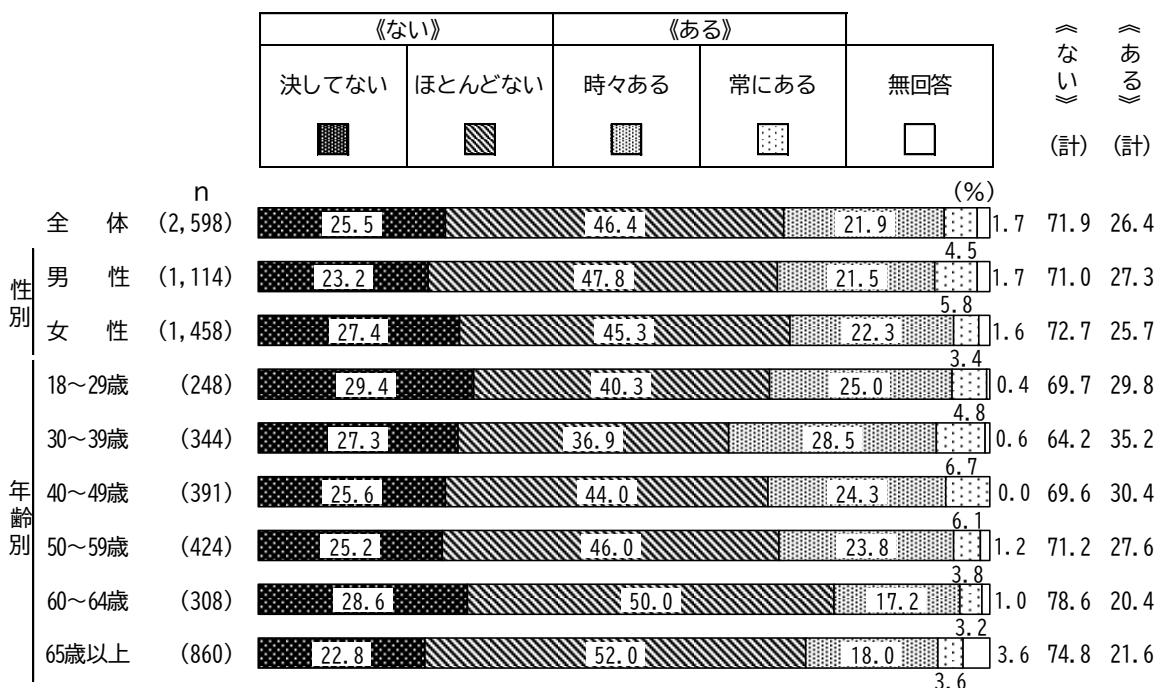
問71 あなたは、他の人たちから孤立していると感じることがありますか。(○は1つだけ)

図6-1-1 孤立していると感じることがあるか－全体



孤立していると感じことがあるか聞いたところ、「時々ある」(21.9%)と「常にある」(4.5%)を合わせた「ある」(26.4%)は3割近くとなっている。一方、「決していない」(25.5%)と「ほとんどない」(46.4%)を合わせた「ない」(71.9%)は7割強となっている。(図6-1-1)

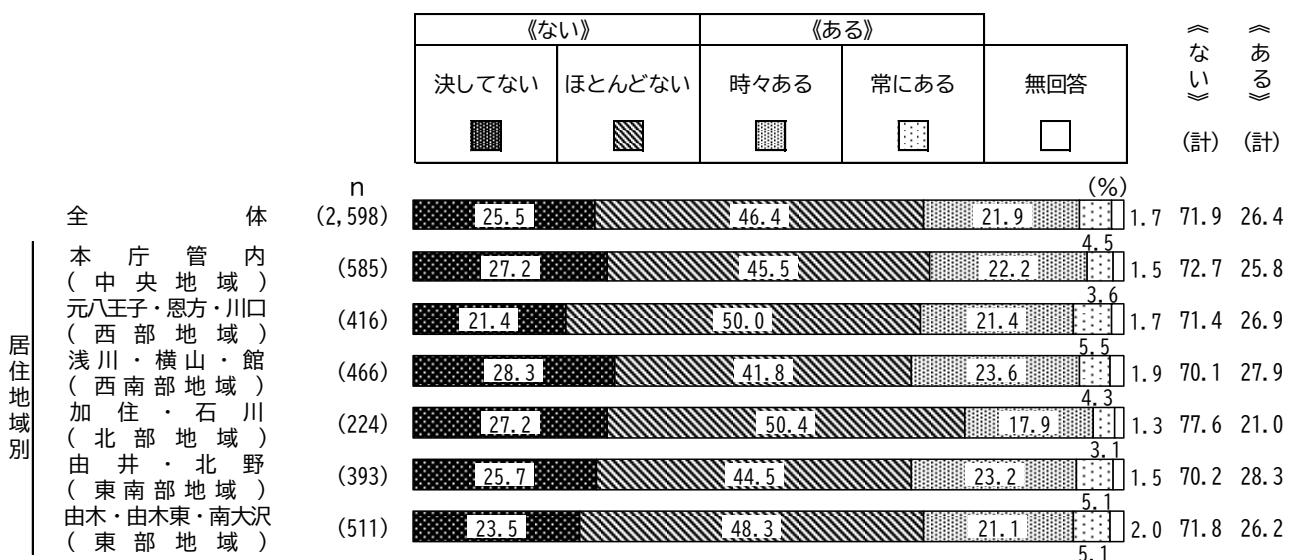
図6-1-2 孤立していると感じることがあるか－性別、年齢別



性別にみると、《ない》は女性（72.7%）が男性（71.0%）より、1.7 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、《ない》は 60~64 歳（78.6%）で 8割近くと最も多くなっている。一方、《ある》は 30~39 歳（35.2%）で 3割台半ばとなっている。（図6-1-2）

図6-1-3 孤立していると感じがあるか－居住地域別



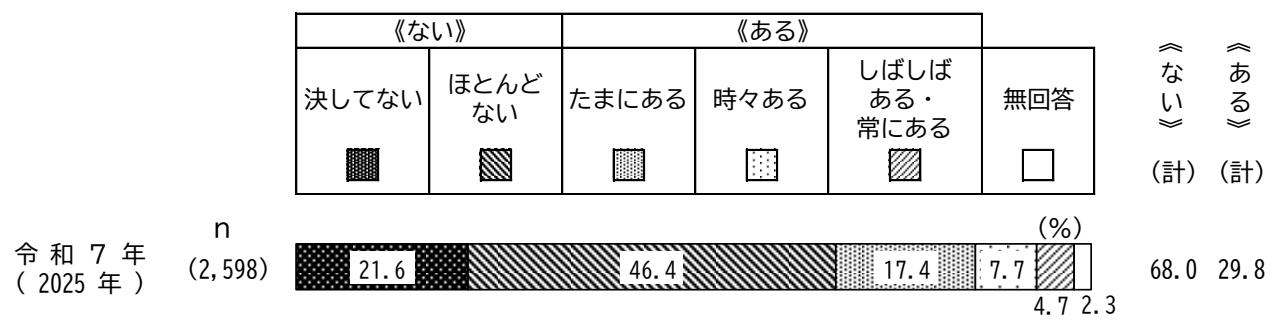
居住地域別にみると、《ない》はすべての地域で 7割台となっている。（図6-1-3）

## (2) どの程度孤独であると感じるか

◇「ある」が3割弱

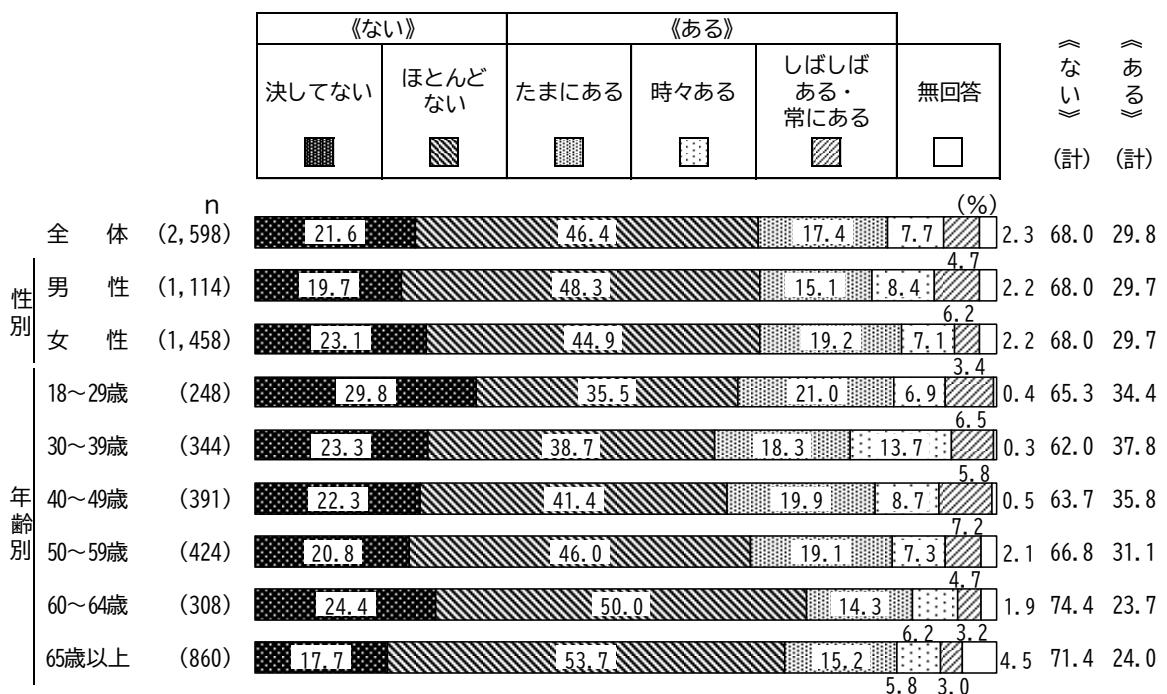
問72 あなたはどの程度、孤独であると感じことがありますか。(○は1つだけ)

図6-2-1　どの程度孤独であると感じるか－全体



「たまにある」(17.4%) と「時々ある」(7.7%) と「しばしばある・常にある」(4.7%) を合わせた《ある》(29.8%) は3割弱となっている。一方、「決してない」(21.6%) と「ほとんどない」(46.4%) を合わせた《ない》(68.0%) は7割近くくなっている。(図6-2-1)

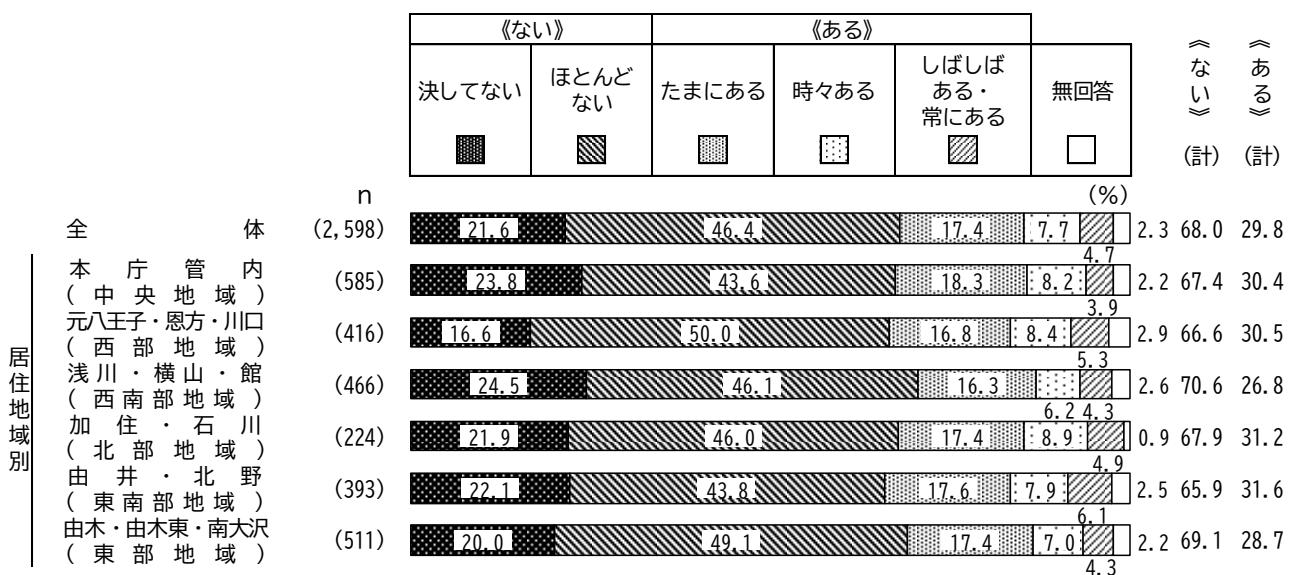
図6-2-2 どの程度孤独であると感じるか－性別、年齢別



性別にみると、大きな傾向の違いはみられない。

年齢別にみると、《ない》は60～64歳(74.4%)で7割台半ばと多くなっている。一方、《ある》は30～39歳(37.8%)で4割近くとなっている。(図6-2-2)

図6-2-3 どの程度孤独であると感じるか－居住地域別



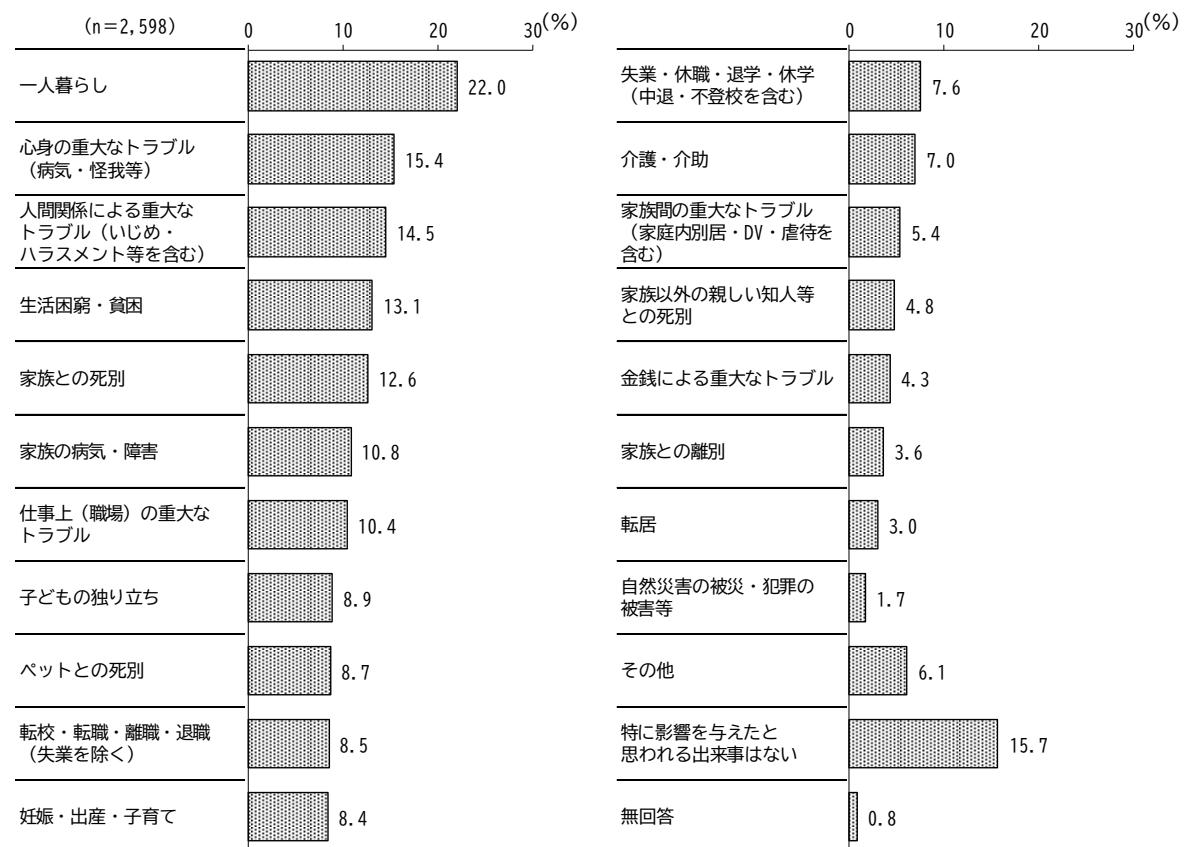
居住地域別にみると、《ない》は浅川・横山・館(西南部地域)(70.6%)で約7割と多くなっている。(図6-2-3)

### (3) 孤独感に強く影響を与えたと思われる出来事

◇ 「一人暮らし」が2割強

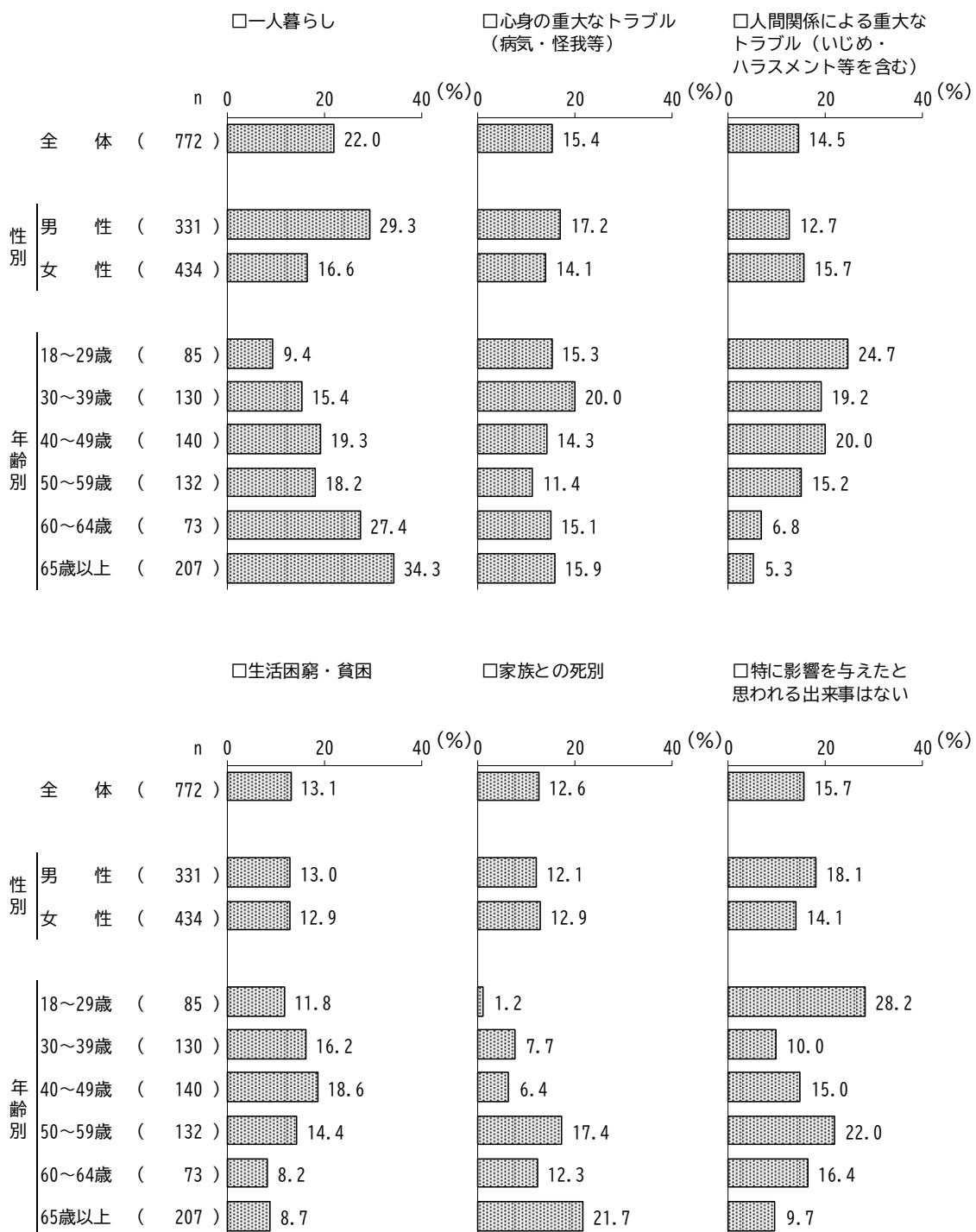
問 72-1 現在の孤独感に強く影響を与えたと思われる出来事はどれですか。(○はいくつでも)

図 6-3-1 孤独感に強く影響を与えたと思われる出来事－全体



孤独感に強く影響を与えたと思われる出来事を聞いたところ、「一人暮らし」(22.0%)が2割強で最も多くなっている。次いで「心身の重大なトラブル (病気・怪我等)」(15.4%)、「人間関係による重大なトラブル (いじめ・ハラスメント等を含む)」(14.5%)と続いている。(図 6-3-1)

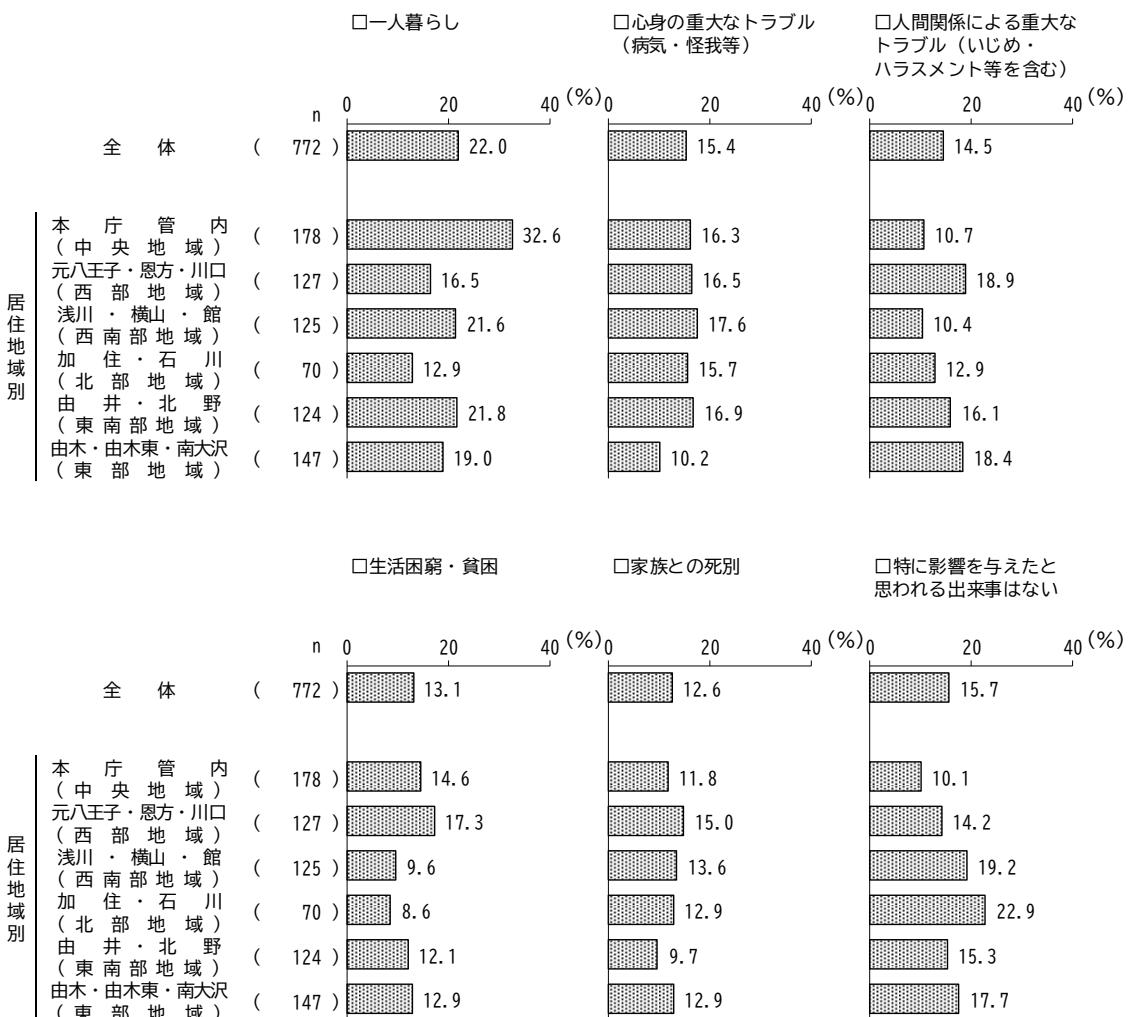
図6－3－2 孤独感に強く影響を与えたと思われる出来事－性別、年齢別  
(上位5項目+「特に影響を与えたと思われる出来事はない」)



性別にみると、「一人暮らし」は男性（29.3%）が女性（16.6%）より、12.7ポイント高くなっている。一方、「人間関係による重大なトラブル（いじめ・ハラスメント等を含む）」は女性（15.7%）が男性（12.7%）より、3.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「一人暮らし」は65歳以上（34.3%）で3割台半ばと多くなっている。「心身の重大なトラブル（病気・怪我等）」は30～39歳（20.0%）で2割と多くなっている。「人間関係による重大なトラブル（いじめ・ハラスメント等を含む）」は18～29歳（24.7%）で2割台半ばと多くなっている。（図6－3－2）

図6-3-3 孤独感に強く影響を与えたと思われる出来事－居住地域別  
(上位5項目+「特に影響を与えたと思われる出来事はない」)



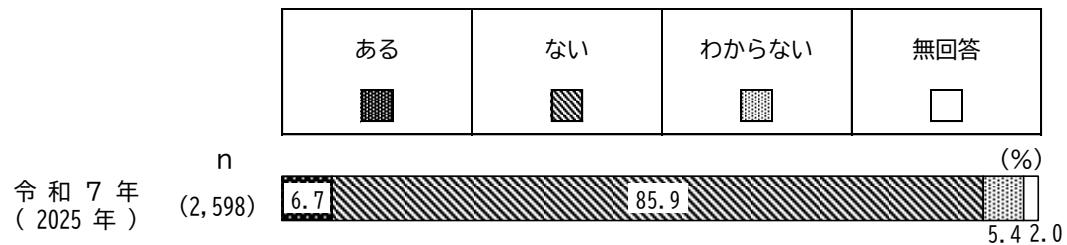
居住地域別にみると、「一人暮らし」は本庁管内（中央地域）（32.6%）で3割強と多くなっている。（図6-3-3）

#### (4) 行政機関や民間団体から支援を受けた経験

◇「ない」が8割台半ば

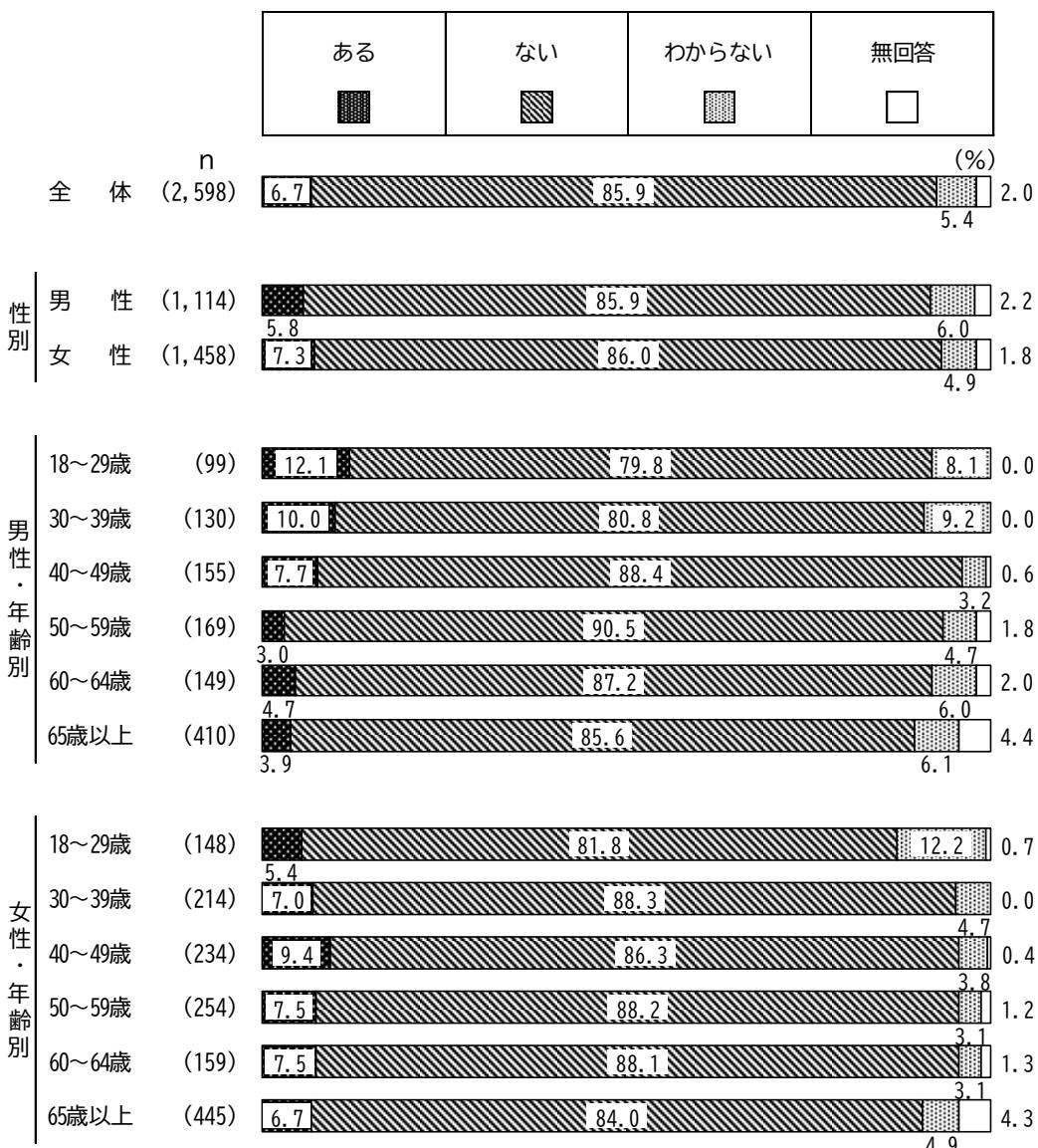
問 73 あなたは、不安や悩みについて、行政機関やN P O等の民間団体から支援（対価を直接支払うものを除く。）を受けたことがありますか。（○は1つだけ）

図 6－4－1 行政機関や民間団体から支援を受けた経験－全体



行政機関や民間団体から支援を受けた経験を聞いたところ、「ない」(85.9%)は8割台半ばとなっている。（図 6－4－1）

図 6－4－2 行政機関や民間団体から支援を受けた経験－性別、性・年齢別

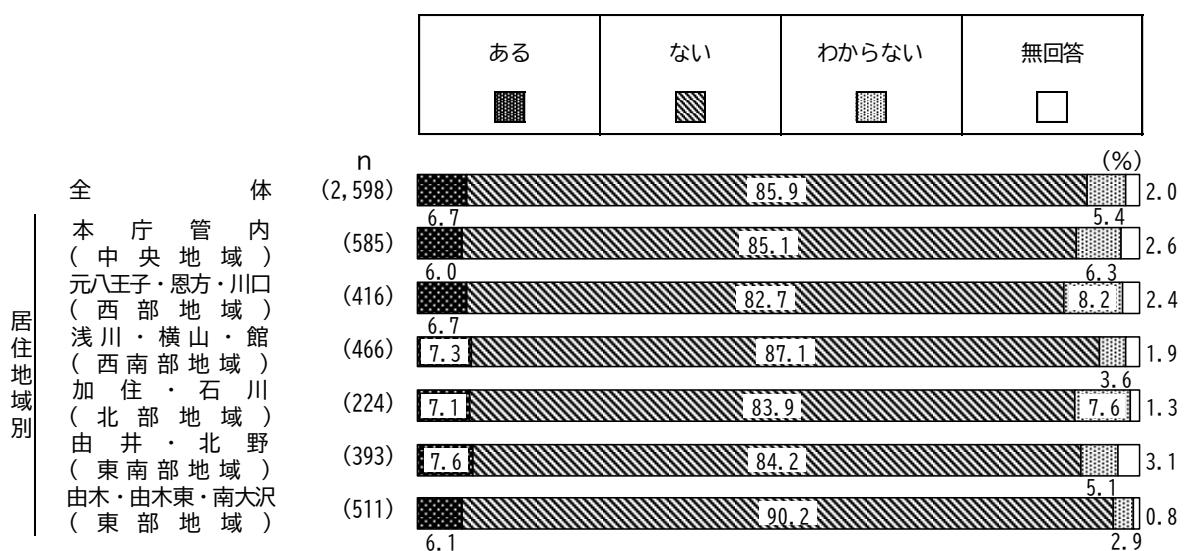


性別にみると、「ある」は女性 (7.3%) が男性 (5.8%) より、1.5 ポイント高くなっている。

性・年齢別にみると、「ある」は男性 18～29 歳 (12.1%) で 1 割強となっている。

(図 6－4－2)

図6－4－3 行政機関や民間団体から支援を受けた経験－居住地域別



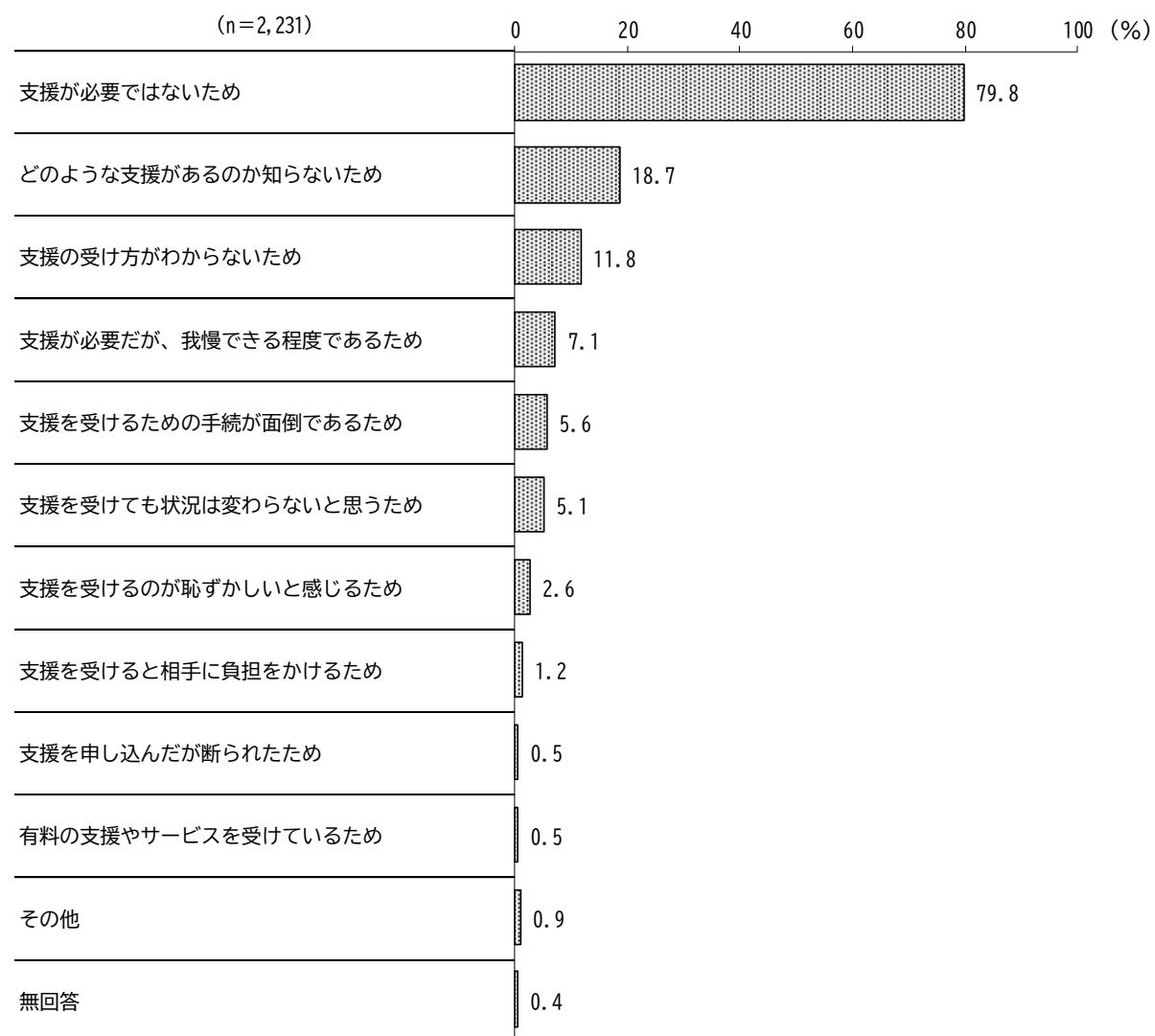
居住地域別にみると、大きな傾向の違いはみられない。(図6－4－3)

## (5) 支援を受けたことがない理由

◇「どのような支援があるのか知らないため」が2割近く

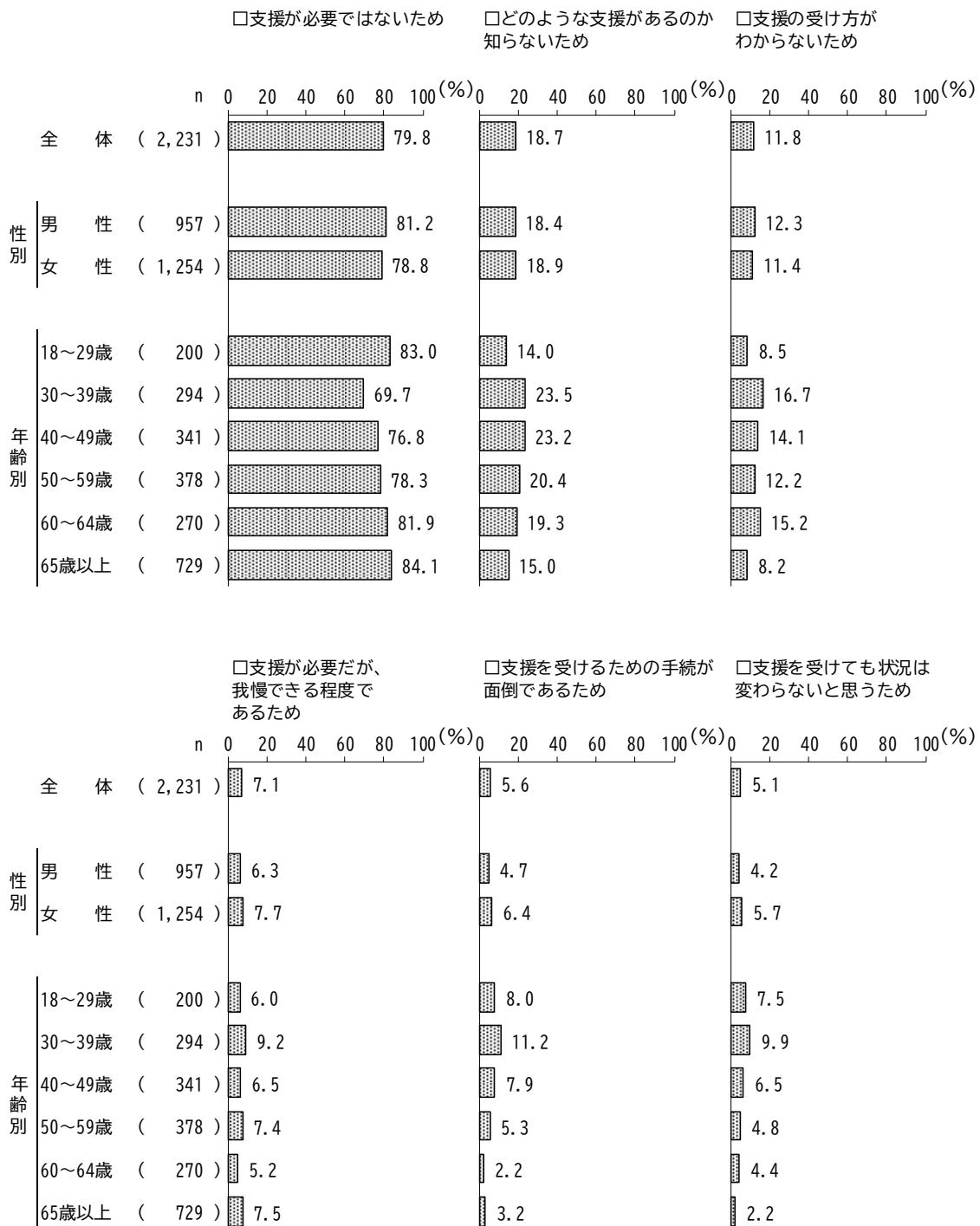
問 73-1 支援を受けたことがない理由は何ですか。(○はいくつでも)

図 6-5-1 支援を受けたことがない理由－全体



支援を受けたことがない理由を聞いたところ、「どのような支援があるのか知らないため」(18.7%) が2割近く、「支援の受け方がわからないため」(11.8%) が1割強となっている。一方、「支援が必要ではないため」(79.8%) が8割弱となっている。(図 6-5-1)

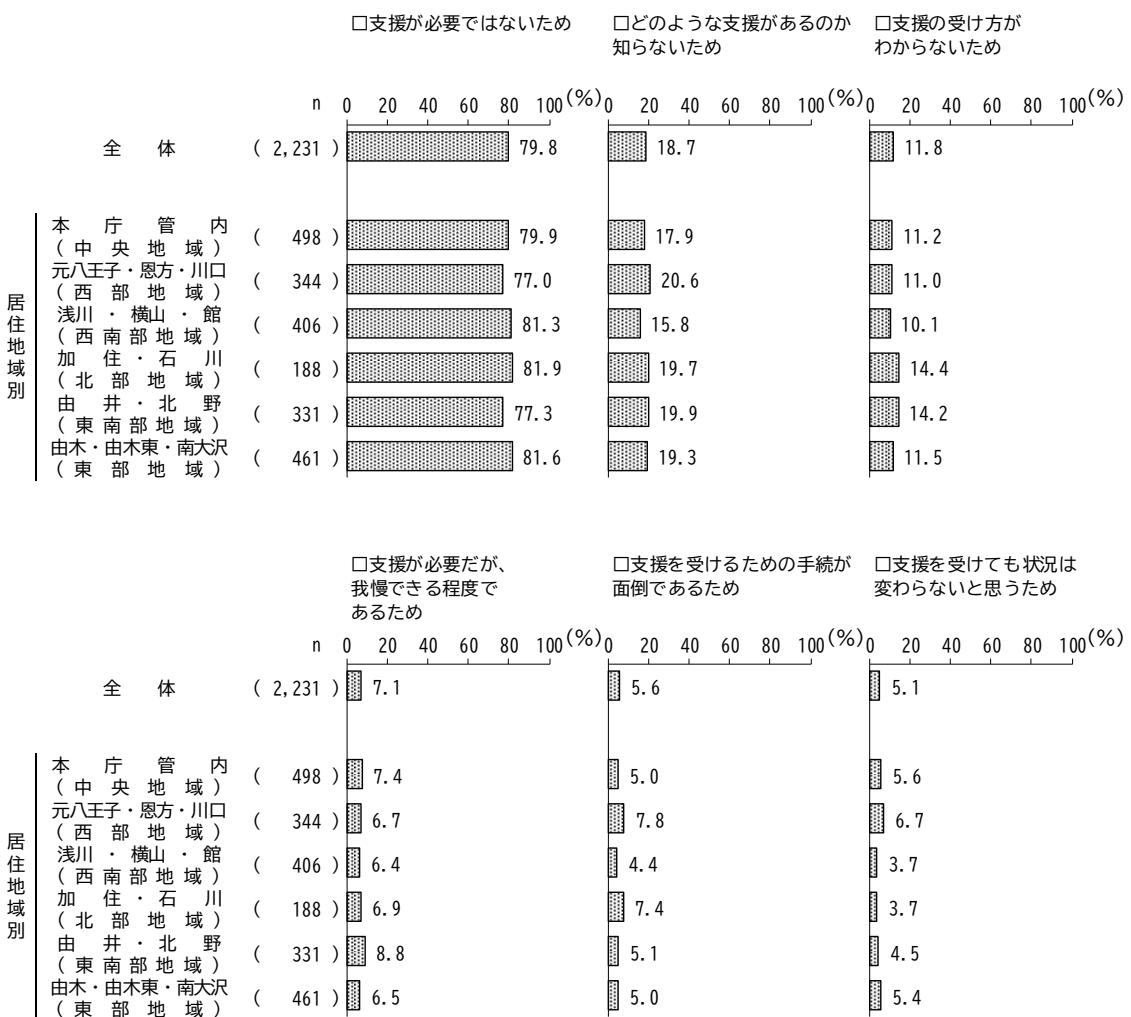
図6-5-2 支援を受けたことがない理由一性別、年齢別



性別にみると、「支援が必要ではないため」は男性(81.2%)が女性(78.8%)より、2.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「どのような支援があるのか知らないため」は30~39歳(23.5%)、40~49歳(23.2%)で2割強と多くなっている。(図6-5-2)

図 6-5-3 支援を受けたことがない理由—居住地域別



居住地域別にみると、「どのような支援があるのか知らないため」は元八王子・恩方・川口（西部地域）（20.6%）で約2割と多くなっている。（図6-5-3）